



事務事業名	高齢者ふれあい給食サービス事業	事務事業No.	10602000015	所属課	高齢福祉課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 介護予防のための健康指導やレクリエーションを実施するとともに、バランスのとれた食事を提供することは合併以前から真壁地区で開催していた。令和2年度から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため会食は実施せず、茶菓子等の配布を行っていたが、令和7年度からは、ひとり暮らし高齢者等に対して給食サービスを提供することにより、健康の保持及び孤独感の解消を図ることを目的とした事業として、月1回お弁当を配達し、ボランティアの方との交流を実施している。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 利用者からは、元々実施していた会食に戻すことは参加が困難になるため、現状同様お弁当の配達を希望との意見がある。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ひとり暮らし高齢者等に対して給食サービスを提供することにより、健康の保持及び孤独感の解消を図ることができ、高齢福祉の推進に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 元々は、高齢者の交流の場として会食を行っていたので、状況の変化を踏まえた検討が必要。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 成果の向上余地はない。
有効性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 廃止や休止することで、ボランティアの方の活動への影響と、配達時の利用者の状況確認が出来なくなる。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) ) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 配食サービス事業(人生応援プロジェクト) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 配食サービスと統合できるか検討する余地はある
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 社会福祉協議会に委託しており、職員の人件費や、弁当代、ボランティアの協力費用など、これ以上の削減余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 市内のひとり暮らし高齢者が対象であるが希望者のみであり、別事業の配食サービスで代金を払って利用している方もいることから、公平、公正に欠ける。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 旧町村ごとに対応や事務処理等が違っていったことから、令和7年度からは統一を図り、事業を進めていく。																			
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持		○			低下				
成果	向上	コスト																			
		削減	維持	増加																	
維持		○																			
低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 類似事業(配食サービス)を実施しており、本事業は公正・公平に欠ける部分があるため、統合も考えられるが、現在活動しているボランティアの方の活動がストップしてしまうことから、ボランティア活動を活かした事業統合を検討する必要がある。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input type="checkbox"/> ②																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>	
---	--	--	--